

# 令和8年度 兵庫県立尼崎北高等学校 特色選抜生徒募集要項

## 1 募集定員

全日制 普通科 特色選抜 定員 40名

## 2 スクール・ポリシー（三つの方針）

### ○グラデュエーション・ポリシー（育成をめざす資質・能力に関する方針）

- ①先の見通しを立てる計画性や企画力を持ち、自分で考え前向きに行動できる生徒を育成する。
- ②自己を管理する力を持ち、常に努力を継続することのできる生徒を育成する。
- ③周囲への気遣いや思いやりの心を持ち、他者を尊重して寄り添うことのできる生徒を育成する。
- ④柔軟に対応しコミュニケーションを図る力を持ち、集団の中で協力できる生徒を育成する。
- ⑤課題を発見する力を持ち、解決に向けた考えを発信できる生徒を育成する。

### ○カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- ①習熟度別授業やスーパークラス編成により、生徒の進路実現を目指した学力向上を図る。
- ②生徒の主体的な活動の重視やICTの活用により、深い学びに繋がる授業を実施する。
- ③環境類型を中心に、生徒自らが問い合わせを立てた探究活動を行い、発表の機会を積極的に設定する。
- ④北高祭等の学校行事や生徒会・HR活動において、生徒による主体的な企画・運営を行う。

### ○アドミッション・ポリシー（入学後の受け入れに関する方針）

- ①教科の学習や探究活動に、主体的・積極的に参加することのできる生徒を募集する。
- ②自由な校風の中でも、自ら考えて律することのできる生徒を募集する。
- ③進路目標を定め、その実現に向けて努力を継続できる生徒を募集する。

## 3 特色選抜『環境類型』の特色

環境に関する意識や共感を深め、未来を創造する力を備えた次代を担うリーダーとして活躍できる人材の育成をめざし、「自主・自律・愛情・協調」の校訓の下、生徒の主体性を重んじた教育を推進している。

特色選抜で入学した環境類型の生徒は、第1学年においては同一クラスで学び、第2・第3学年は進路希望に応じて文系・理系のクラスに分かれるが、3年間を通じた「総合的な探究の時間」において、環境分野をテーマに、文理を横断した複眼的視野により、創造力や課題解決能力を高める。

具体的には、地域団体や関係施設との連携やボランティア活動を通じて地域と協働し、体験学習や校外学習などに取り組むことで、環境についての考えを深めるとともに、生徒が自らテーマを設定し調査・研究をして発表を行うなど、連続性のある多様な学びの充実を図る。

## 4 選抜方法

- (1) 特色選抜〔小論文（作文）及び面接〕
- (2) 合否の判定は、「令和8年度兵庫県公立高等学校入学者選抜要綱」に基づいて、総合的に判断します。

## 5 出願資格

特色選抜を志願することができる者は、次の条件を満たす者とします。

- (1) 令和8年3月に中学校を卒業する見込みの者並びに学校教育法第57条及び同施行規則第95条に規定する者。
- (2) 第2学区に保護者（本人に対して親権を行う者をいい、親権を行う者がないときは、本人の後見人をいう。以下同じ。）とともに居住している者。または、第2学区外の中学校卒業見込みの者及び卒業者等で、特別の事情がある者のうち、本校校長の承認を得た者。
- (3) 本校を第1志望とする者で、本校の特色ある教育内容を理解し、本校で学習する強い意欲を持っている者。

## 6 システムにおける出願方法

- (1) 志願者の行う手続については次のとおりとする。

① 志願者は、令和7年12月15日以降にインターネット出願に関する「アクセス案内」の2次元コードを読み取り、インターネット出願システム（以下、「システム」という）にアクセスして、志願者アカウントを登録する。

※ 県外及び海外等からの志願者は、必ず兵庫県教育委員会事務局学事課に問い合わせた上で、志願者アカウントを登録し、入学志願承認申請手続をシステムで行い、本校校長の入学志願承認を得ること。その上で、②以降の手続きを行うこと。

- ② 志願者は、出願情報をシステムに登録する。
- ③ 志願者は、志願理由書（令和8年度兵庫県公立高等学校入学者選抜要綱〔様式集〕様式4）を作成し、システムに添付する。
- ④ 志願者は、中学校長による出願の承認手続が進められるよう第2007項に定める入学考查料を支払う。
- ⑤ 志願者は、受検票が印刷可能になれば、A4コピー用紙（普通紙）に印刷して検査当日に持参する。
- ⑥ 志願者は、マイページで合否結果を確認する。

- (2) 中学校等の行う手続は次のとおりとする。

- ① 中学校は、志願者の出願情報や入学考查料支払等に不備がないことを確認する。
- ② 中学校は、調査書情報等をシステムに登録する。
- ③ 中学校は、その他、高等学校が必要とする書類等をシステムに添付する。
- ④ 中学校長は、第1016項に定める中学校長承認期限令和8年2月5日（木）12:00までに、出願に必要なすべての情報の承認を行う。

※システムの操作方法については、インターネット出願のウェブサイトにあるマニュアルを参照すること（<https://www2.hyogo-c.ed.jp/hpe/koko/nyuushi/shutsugan>）。

- (3) 県外等から本校を志願する者の手続は次のとおりとする。

- ① 志願者は、入学志願承認申請手続をシステムで行い、志願先高等学校長の承認を得なければならない。
- ② 志願者は、特別事情の内容、添付書類等、高等学校が必要とする書類等をシステムに添付する。
- ③ この件に関する事務手続は、令和8年1月30日（金）17:00までにシステムで行う。

## 7 出願に関する留意事項

- (1) 志願者は、中学校長承認期限を過ぎると出願できない。また、志願者は、中学校出願承認情報等の変更はできない。
- (2) 中学校長がシステムに添付する書類等のファイル形式は、jpg、jpeg、png、xlsx、docx、pdf のいずれかとする。
- (3) 名前等については、システムに表示できる文字を使用し、システムに表示できない場合、中学校長は、表記に関する申告書（様式8）を作成し、システムに添付する。

## 8 検査期日、場所及び内容等

- (1) 期　　日 令和8年2月16日（月）
- (2) 受検会場 本校
- (3) 内　　容 小論文（作文）、面接
- (4) 時　　程

8:30	8:35～8:50	9:10～10:00	10:20～
集合	注意	小論文（作文）	面接

- (5) 受検当日の注意事項

- ア 受検当日は、受検票、筆記用具（鉛筆又はシャープペンシルと消しゴム）、直定規、コンパス、腕時計、水筒、上履き、靴を入れる袋を持参してください。
- イ 以下のものは、検査場へ持ち込むことを禁止します。
- 下敷き、筆箱、三角定規、分度器、計算機（時刻表示付きを含みます）、分度器・計算機等が付いた定規、計算機や辞書機能等が付いた時計、携帯電話やスマートフォン、タブレット端末、ウェアラブル端末等、その他受検に必要なもの。所持していることが判明した場合、不正行為とみなすことがある。
- ウ 遅刻者については、各検査開始後10分以内の場合においては受検を認めますが、検査時間の延長は行いません。
- エ 受検票を忘れた者及び遅刻した者は、本校の事務室に届け出て指示を受けてください。
- オ 受検者は、検査終了まで校舎外へ出ることはできません。
- カ その他、受検に関して不明な点は、出身中学校に問い合わせてください。なお、受検当日の問い合わせは本校に直接問い合わせてください。

## 9 合否結果の発表

- (1) 合否結果は、令和8年2月20日（金）14:00以降にシステムにログインし、マイページにより確認すること。電話等による問い合わせには応じない。
- (2) 合格者は、県内公立高等学校に新たに出願することはできない。
- (3) 合格者説明会 令和8年3月23日（月）13:30 必ず合格者、保護者ともに出席すること。

## 10 インターネット出願に関する問い合わせ先

システムの操作方法等については、以下に問い合わせること。

受付時間 令和7年12月15日（月）～令和8年3月31日（火）

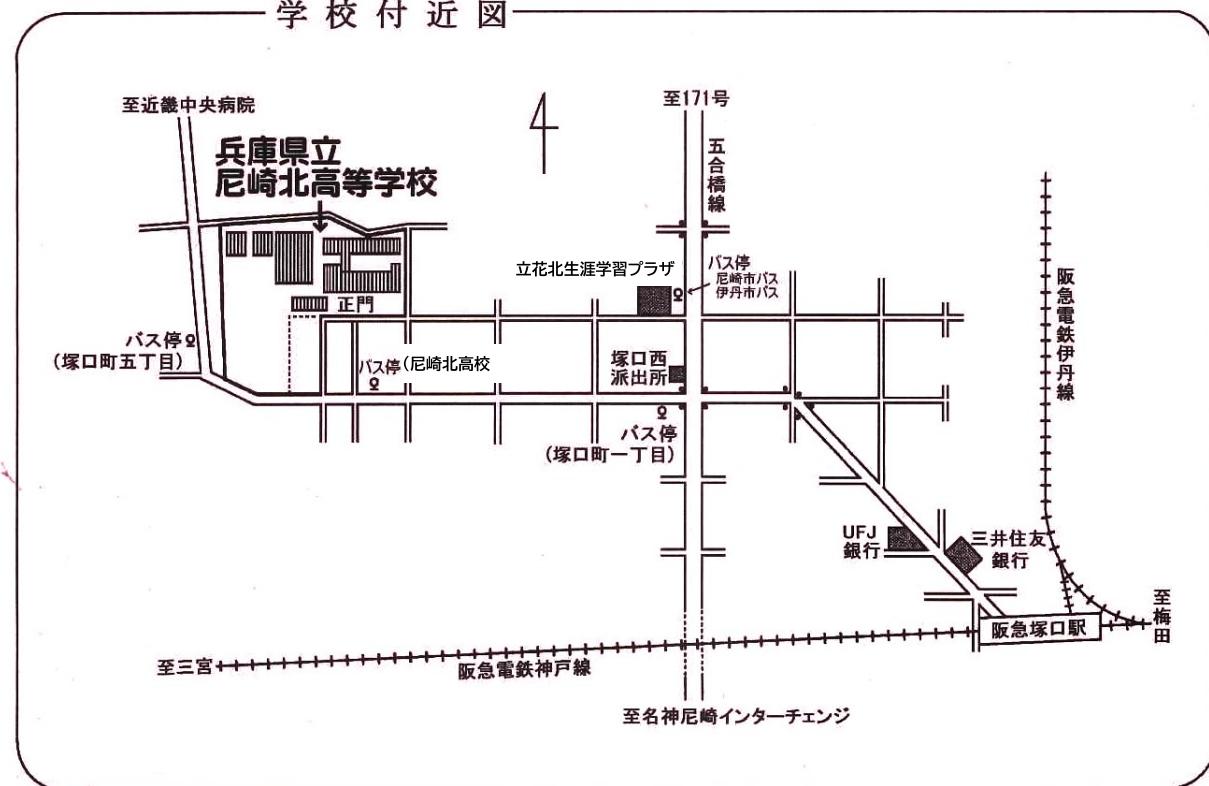
(1) コールセンター（ヘルプデスク）平日 9:00～17:00

043-400-3425

(2) 問い合わせフォーム 24時間受付

システムのログイン画面または、システムにログインしメニューからリンクにアクセスして問い合わせ内容を入力。

学校付近図



〒661-0002 尼崎市塚口町5丁目40番1号

(阪急塚口駅北西 800m)

T E L (06) 6421-0132

F A X (06) 6421-0154

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~amakita-hs/>